



第 6 2 期

中 間 報 告 書



進化を続けて60年
ground design

日本興業株式会社

株 主 の 皆 様 へ



代表取締役社長

多田 綾夫

平素は格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

このほど本年4月1日から9月30日までの当社グループ第62期第2四半期の営業概況がまとまりましたので、ここにご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年11月

四半期連結貸借対照表

当第2四半期連結会計期間末

《平成28年9月30日現在》

単位 千円(単位未満切捨)

科目	金額	科目	金額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
【 流 動 資 産 】	6,537,741	【 流 動 負 債 】	6,243,400
現金及び預金	1,042,026	支払手形及び買掛金	1,587,302
受取手形及び売掛金	3,337,371	電子記録債務	941,765
電子記録債権	474,243	短期借入金	3,102,489
商品及び製品	1,213,430	未払法人税等	26,395
仕掛品	77,899	未払消費税等	32,218
未成工事支出金	21,086	未払費用	118,278
原材料及び貯蔵品	219,342	賞与引当金	102,326
繰延税金資産	92,290	その他	332,625
その他	65,909	【 固 定 負 債 】	1,718,301
貸倒引当金	△ 5,860	長期借入金	1,442,918
【 固 定 資 産 】	7,519,896	退職給付に係る負債	71,061
有形固定資産	6,752,172	その他	204,321
建物及び構築物(純額)	1,144,329	負 債 合 計	7,961,702
土地	4,807,005	(純 資 産 の 部)	
その他(純額)	800,837	【 株 主 資 本 】	5,940,168
無形固定資産	221,995	資本金	2,019,800
投資その他の資産	545,728	資本剰余金	2,016,609
投資有価証券	451,768	利益剰余金	1,994,437
繰延税金資産	16,450	自己株式	△ 90,679
その他	80,449	【その他の包括利益累計額】	139,564
貸倒引当金	△ 2,939	その他有価証券評価差額金	116,752
		退職給付に係る調整累計額	22,812
		【非支配株主持分】	16,202
資 産 合 計	14,057,637	純 資 産 合 計	6,095,935
		負 債 純 資 産 合 計	14,057,637

四半期連結損益計算書

当第2四半期連結累計期間
《平成28年4月1日から平成28年9月30日まで》

単位 千円(単位未満切捨)

科目	金額
売上高	5,593,025
売上原価	4,714,689
売上総利益	878,336
販売費及び一般管理費	950,598
営業損失(△)	△ 72,262
営業外収益	
受取配当金	6,293
受取賃貸料	11,808
工業所有権実施許諾料	4,750
雑収入	9,205
	32,057
営業外費用	
支払利息	12,405
賃貸費用	3,257
雑損失	2,245
	17,908
経常損失(△)	△ 58,113
特別利益	
固定資産売却益	314
特別損失	
固定資産除却損	1,002
税金等調整前四半期純損失(△)	△ 58,801
法人税、住民税及び事業税	14,339
法人税等調整額	△ 25,288
	△ 10,948
四半期純損失(△)	△ 47,852
非支配株主に帰属する四半期純利益	594
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△ 48,447

四半期連結包括利益計算書

当第2四半期連結累計期間
《平成28年4月1日から平成28年9月30日まで》

単位 千円(単位未満切捨)

科目	金額
四半期純損失(△)	△ 47,852
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	12,703
退職給付に係る調整額	△ 2,619
その他の包括利益合計	10,083
四半期包括利益	△ 37,769
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	△ 38,363
非支配株主に係る四半期包括利益	594

ハイライト情報

連結経営指標等

単位 千円(単位未満切捨)

回次	第61期 第2四半期 連結累計期間	第62期 第2四半期 連結累計期間	第61期
会計期間	自 平成27年 4月1日 至 平成27年 9月30日	自 平成28年 4月1日 至 平成28年 9月30日	自 平成27年 4月1日 至 平成28年 3月31日
売上高	5,335,790	5,593,025	13,758,305
うち 土木資材事業売上	3,087,208	3,327,731	8,281,125
うち 景観資材事業売上	1,574,764	1,651,857	4,087,298
うち エクステリア事業売上	673,817	613,437	1,389,881
経常利益又は経常損失(△)	△ 49,959	△ 58,113	331,170
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)又は 親会社株主に帰属する当期純利益	△ 43,103	△ 48,447	92,370
純資産額	6,149,877	6,095,935	6,195,401
総資産額	14,115,903	14,057,637	15,554,758
1株当たり純資産額 (円)	421.69	419.80	426.57
1株当たり四半期純損失金額(△) 又は1株当たり当期純利益金額 (円)	△ 2.96	△ 3.35	6.34
自己資本比率 (%)	43.6	43.2	39.7
営業活動によるキャッシュ・フロー	997,023	269,943	1,100,568
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 71,341	△ 64,477	△ 133,130
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 742,226	△ 291,964	△ 767,553
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	1,112,097	1,042,026	1,128,525
従業員数 (名)	324	335	333

事業紹介

当社グループはコンクリート二次製品の製造・販売を通じて「美しく豊かな環境作りに貢献する」ことを経営理念としており、「環境との共生」、「景観との調和」をキーワードに、土木資材事業、景観資材事業、エクステリア事業の3事業を展開しております。

土木資材事業 【環境との共生】

道路、河川、下水、宅地造成などにおける各種土木製品の開発、生態系を含めた環境製品開発、景観、緑化と融合した製品開発はもとより、防災・耐震性を考慮した製品開発へと展開しております。



製品名：CG ボックスカルバート（耐塩害・高耐久性ボックスカルバート）

【第2四半期連結累計期間の状況】

東北地区の震災復興物件の高台移転による宅地造成などに用いられるボックスカルバートや水路製品が好調に推移したほか、関東地区を営業基盤とする連結子会社のエヌアイシー株式会社も売上に貢献したことから、当セグメントの売上高は33億27百万円（前年同期比7.8%増）となりました。

景観資材事業 【人にやさしい環境】

公園、ニュータウン、各種公共施設などに、舗装材を中心とする水平展開から、ファニチュアの垂直展開まで幅広く製品をコーディネートし、提供しております。

人と自然にやさしい空間づくりの提案、共感の得られる環境製品の提供と、次世代まで引き継がれる豊かな公共空間の創造に努めております。



製品名：フラットペイブ（岡山大学津島キャンパス）

【第2四半期連結累計期間の状況】

営業推進部を中心に当社製品の仕様化や設計折込みを積極的に推し進めた結果、東日本を中心に、主力のバリアフリータイプや透水・保水タイプの舗装材が大きく売上を伸ばし、階段ブロックを始めとする擬石製品も堅調に推移したことから、当セグメントの売上高は16億51百万円（前年同期比4.9%増）となりました。

エクステリア事業 【快適空間】

街並みに調和する外構づくり。
個性を演出するエクステリア。
個人住宅から店舗用製品まで幅広いジャンルで製品を提供し、ガーデニング関連、ペット関連等新たなテーマを掲げ、快適な空間づくりを追求しております。

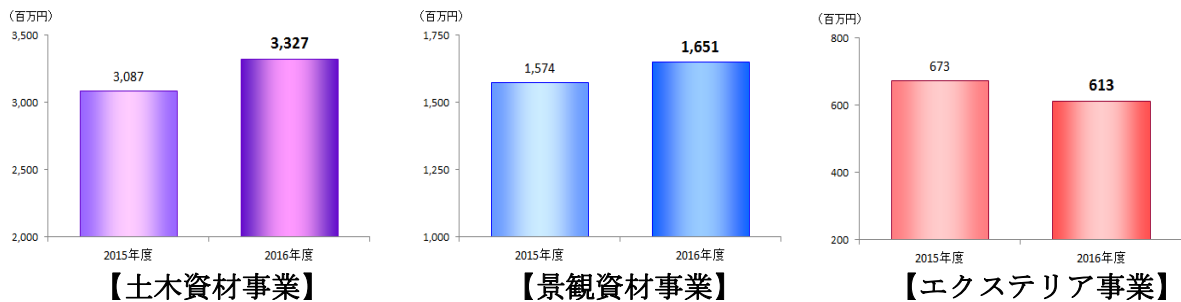


製品名：ガーデンシンク ショートタイプ ロ・コ・コ

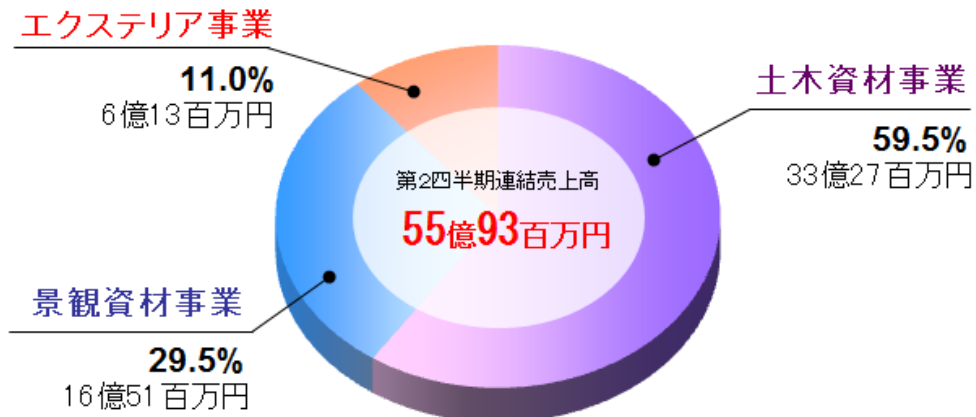
【第2四半期連結累計期間の状況】

主力製品の立水栓を始めとするガーデン関連製品は、エクステリア製品の販売を担当する連結子会社のニッコーエクステリア株式会社におけるハウスメーカーへの拡販が奏功し、堅調に推移したものの、住宅外構向けの積材製品が低調に推移したことから、当セグメントの売上高は6億13百万円（前年同期比9.0%減）となりました。

セグメント別売上高の推移（連結・上半期）



セグメント別売上高の構成（連結・上半期）



株式の状況

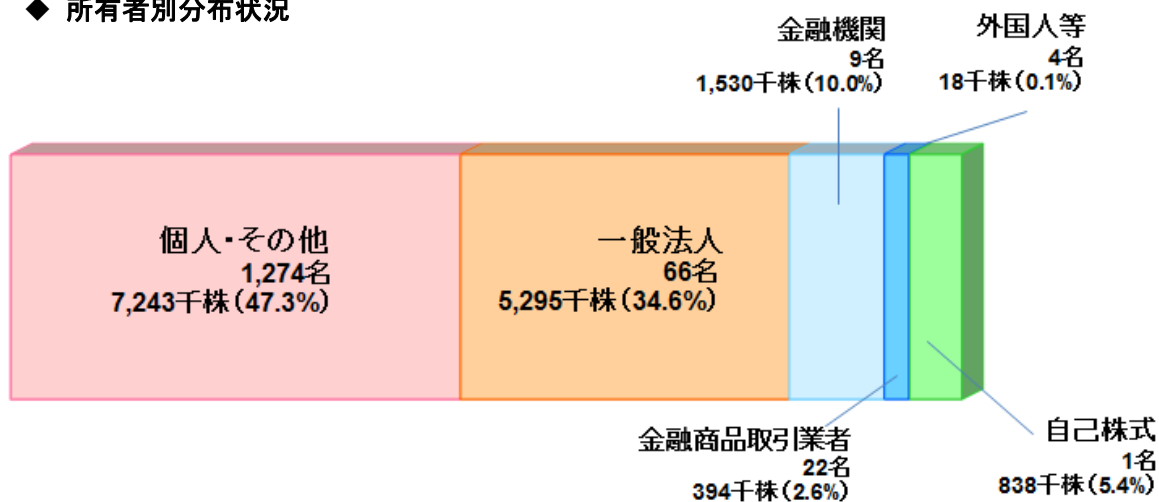
《平成 28 年 9 月 30 日現在》

発行可能株式総数	36,000,000 株
発行済株式総数	15,321,000 株 (自己株式 838,496 株を含む)
株主数	1,376 名

◆ 大株主

株主名	持株数 (千株)
積水樹脂株式会社	3,450
ニッコー共栄会	1,567
ニッコー持株会	709
宇部興産株式会社	556
株式会社伊予銀行	391
アサノ産業株式会社	361
中山 盛雄	336
株式会社香川銀行	262
株式会社商工組合中央金庫	216
住友生命保険相互会社	205

◆ 所有者別分布状況



会社概要

《平成 28 年 9 月 30 日現在》

社名	日本興業株式会社
本店	香川県さぬき市志度 4614 番地 13 電話 087-894-8130 (代表)
ホームページ	http://www.nihon-kogyo.co.jp
設立	昭和 31 年(1956 年)8 月 10 日
資本金	2,019,800,000 円
従業員数	257 名

役員

《平成 28 年 9 月 30 日現在》

《取締役・監査役》

※ 代表取締役社長	多田綾夫
取締役会長	武田均
※ 常務取締役	藤田諭
取締役	仙頭靖夫
※ 取締役	山口芳美
※ 取締役	田中澄夫
※ 取締役	川人秀昭
常勤監査役	松山哲也
監査役	河原林隆
監査役	新名均

※印の取締役は、執行役員を兼務しております。

《執行役員》

執行役員	秋山修二	執行役員	佐藤栄作
執行役員	乗松伴成	執行役員	三輪武志
執行役員	小島謹治	執行役員	太田孝明
執行役員	久保淳	執行役員	山田雅宏
執行役員	金子弘朗	執行役員	田村尚之

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
基準日	定時株主総会…… 3月31日 剰余金の配当……期末 3月31日 中間 9月30日
株主名簿管理人 特別口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
連絡先	〒541-8502 大阪府中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話 0120-094-777 (通話料無料)
公告方法	電子公告 当社ホームページにて掲載 http://www.nihon-kogyo.co.jp/koukoku.html
単元株式数	1,000株

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。